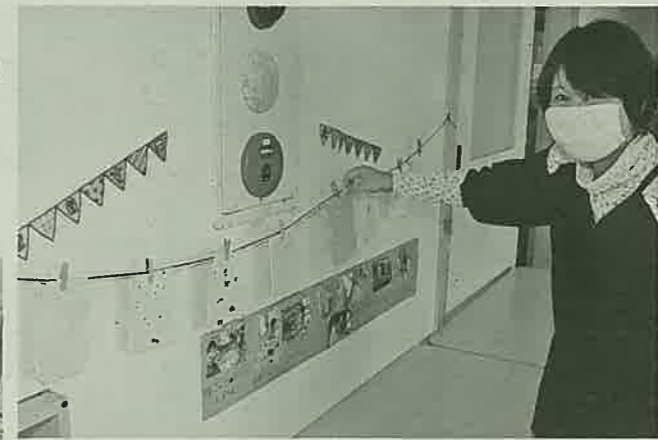


牛乳パックで紙漉き

田子浦幼稚園 ESDのリサイクル学習



牛乳パックの繊維を使って紙漉きを体験



園児が漉いた紙を廊下や教室に展示

全国フォーラムで発表

持続可能な開発のための教育(ESD)を推進している田子浦幼稚園では持続可能な開発目標(SDGs)の取り組みとして、年中児と年長児が牛乳パックを活用した紙漉(す)きを体験している。4回は年中の15人がはがきサイズの再生紙を作成。資源として回収した牛乳パックが新たな紙にリサイクルされる仕組みを学んだ。

体験では、水に浸したパックのポリエチレンを剥がし、細かくちぎって水と一緒にミキサーへ投入。どろどろの繊維を濾す(す)ぎた後、水が乾いた紙を裏紙に押し出し、乾燥させるために窓ガラスへ貼り付けた。体験の前には、園主任の市川里江子教諭が講話し、富士市に多くの製紙工場があること、工場でも同じ原理で紙を作っていることなどを説明した。園児たちは、「紙を



繊維と水を混ぜてミキサーでどろどろに

ちぎるのが大変だった。工場ではどうやって作っているのか知りたかった。」「どんな紙に仕上がるのか楽しみなど」と感想を話した。同園は地域の紙関係企業から、製品としての基準を満たさない紙や再生紙などの寄贈を受け、豊富な紙資源を生かした工作などの活動を実施している。毎週実施しているごみの分別と結び付けることでESDを推進できると考え、9月から静岡大の協力を受けて紙漉きの体験を実施している。市川教諭は「体験を



パックのポリエチレンを剥がして繊維をちぎる作業



〒417 0001
富士市今泉1丁目15番14号
富士ニュース社
代表取締役社長 鈴木 将生
編集長 鈴木 将生
営業部長 鈴木 将生
F A X (0545) 51-0507
http://www.fuji-news.net

1ヵ月 980円(1部70円)
日刊(ただし月曜日、祝日の翌日を除く)

各種金型を始めトータルエンジニアリング企業として先端技術を追う
マルスンスルガグループ
マルスン株式会社 駿河エンジニアリング
駿河ダイテック(株) 駿河マシニングサービス(株)
代表取締役社長 鈴木 将生
富士市今泉五七の一
☎(0545)531342

富士ニュース販売店案内
●吉原● 植草新聞店 電話5200370
星野新聞店 電話520376
鈴木新聞店 電話525033
●富士● 田畑新聞店 電話610011
星野新聞店 電話610275
雨森新聞店 電話615049
●富士川● 石井新聞店 電話813333
佐野新聞店 電話820093
●静岡● 安管新聞店 電話713327
望月新聞店 電話712647
藤岡SHO 電話718156
●富士宮● 中野新聞店 電話233333
南部SHC 電話262543
鈴木新聞店 電話263285
TUTAWEL(勝亦新聞店) 電話261100
●中西● 中西新聞店 電話281100

ラビュー 新富士 「自宅から送りたい」 その想いを大切にしたいホールです

ファミリープラン 38万円 30名程度
通夜・告別式を行うプランです 人柄や家族の想いを大切にしたいところをお知らせください 葬儀後も安心サポート

シンプルプラン 20万円 5名程度
火葬式専用プランです ささやかながらも真心あるお別れの場をお送りします

FAMILY HALL 新富士 富士市入山瀬606-1 ホール30~40席 駐車場30台+臨時 富士商場まで車で7分 安置室 2ホール(4部屋)完備